













学校評価アンケートの結果

令和5年9月
北部小だより 増刊号

本校では、学校評価アンケート（児童、保護者）を年間に2回実施しています。保護者の皆様には、7月にFormsを活用して、本年度の第1回目のアンケートを実施していただきました。お忙しい中、回答にご協力いただきありがとうございました。以下が、今回のアンケートの回答結果です。

皆様からいただいた回答をもとに、子どもたちの育ちに有益な教育活動等の実施に向けて、改善を図っていきたいと考えています。引き続き、ご協力をよろしくお願いいたします。

児童アンケートの結果から（小数点以下の処理の都合で、合計が100%になっていない項目もあります。）

<p>1. どくしょに すすんで とりくめていますか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 1 よくあてはまる 40% ● 2 あてはまる 37% ● 3 あてはまらない 18% ● 4 まったくあてはまらない 5% 	<p>2. そとあそびをして、げんきに すごせていますか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 1 よくあてはまる 51% ● 2 あてはまる 28% ● 3 あてはまらない 17% ● 4 まったくあてはまらない 4% 
<p>3. あいさつや ていねいな ことばづかいが できていますか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 1 よくあてはまる 33% ● 2 あてはまる 53% ● 3 あてはまらない 12% ● 4 まったくあてはまらない 2% 	<p>4. 「さしすせそうこ」を おこなえていますか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 1 よくあてはまる 39% ● 2 あてはまる 45% ● 3 あてはまらない 13% ● 4 まったくあてはまらない 3% 
<p>5. クラスや がっこうの みんなのために なることを すすんで おこなえていますか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 1 よくあてはまる 36% ● 2 あてはまる 46% ● 3 あてはまらない 15% ● 4 まったくあてはまらない 3% 	<p>6. がくしゅうを ふかめるために、また、じぶんが もっとよくなるために、 どうしたらいいかを しっかりと かんがえられていますか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 1 よくあてはまる 38% ● 2 あてはまる 44% ● 3 あてはまらない 16% ● 4 まったくあてはまらない 3% 
<p>7. ともだちと いけんを だしあったり、いままでに がくしゅうしたことや けいけんしたことを いかしたりしながら、がくしゅうを すすめられていますか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 1 よくあてはまる 48% ● 2 あてはまる 41% ● 3 あてはまらない 10% ● 4 まったくあてはまらない 1% 	<p>8. がくしゅうを すすめる中で、じぶんにとって だいじだなとおもうことや せいかつにいかせ そうなことを みつけられていますか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 1 よくあてはまる 42% ● 2 あてはまる 45% ● 3 あてはまらない 11% ● 4 まったくあてはまらない 3% 
<p>9. たんぎゅうタイムで、じぶんが とりくみたいことを みつけて、たのしく とりくめていますか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 1 よくあてはまる 74% ● 2 あてはまる 21% ● 3 あてはまらない 4% ● 4 まったくあてはまらない 1% 	<p>10. おうちで おこなう がくしゅう（しゅくだいや じしゅがくしゅう、たんぎゅうタイムもOK）を すすんで おこなえていますか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 1 よくあてはまる 52% ● 2 あてはまる 37% ● 3 あてはまらない 9% ● 4 まったくあてはまらない 3% 

一部の項目を除いて、全体的な傾向として「よくあてはまる」「あてはまる」の回答の割合の合計が、約80%以上であることから、多くの子どもたちが、学校での学習や運動、生活等における自分の頑張りを実感できていることが伺えます。今後も、子どもたちの意欲が持続し、さらに高まるような声かけや支援を行っていきたいと思います。

No.1の読書の取組については、今回、新たに追加した項目です。「よくあてはまる」「あてはまる」の回答の割合が、他の項目に比べてやや低くなっているものの、約80%に迫る回答が得られています。学校では、図書時間の他にも、ストーリー☆ママさんが読み聞かせを行ってくださったり、図書ボランティアさんが図書室に楽しい飾り付けをしてくださったりしています。また、わくわくbook委員会の子どもたちが、読書に親しむイベントも実施しています。そのような様々な取組によって、子どもたちは、学校において読書に親しみ、進んで取り組んでいると実感できているようです。

一方、保護者アンケートのNo.1(お子様の読書の取組に関する項目)については、「よくあてはまる」「あてはまる」の回答の割合が54%に留まっています。習い事等があり、読書に取り組む時間の確保が難しい状況があるかもしれませんが、豊かな情操の育成や国語力の向上に向けて、引き続き、お子様の読書活動の充実にご協力をお願いいたします。学校においても、10月を読書月間として位置付けて、子どもたちが読書に親しむ契機となる様々な活動(読書ビンゴ、ビブリオバトル大会、お話レストラン等)を計画しています。その他にも、委員会の子どもたちが主体となって行う啓発活動を取り入れる等、子ども同士で読書に親しむ雰囲気を学校に広げていく予定です。

また、下表は、過去の児童アンケートにおいて、課題が見られていた項目(No.2、3、4、5、10)の経年変化の状況です(R5① のR5①が今回の結果です)。

年度 項目	H30	R1①	R1②	R2①	R2②	R3①	R3②	R4①	R4②	R5①
No.2	91	81	79	84	83	75	77	74	83	79
No.3 上段:挨拶 下段:言葉遣い	86	80	77	82	82	83	83	83	90	86
	88	78	76	89	86	90	90	90		
No.4	73	74	68	77	75	79	81	81	83	84
No.5	88	87	84	84	87	90	88	85	84	82
No.10	82	78	76	74	72	72	69	75	86	88

※表の中の数値は、「よくあてはまる」「あてはまる」の回答を合わせた割合(%)です。

※No.4の「さしすせそうこ」とは、学校を隅々まできれいにするために、子どもたちが考えた掃除の合い言葉です。

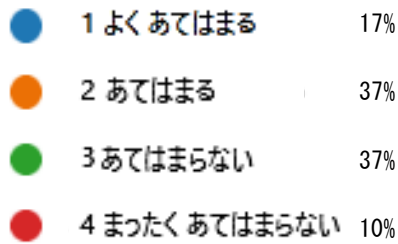
さ：さっと始める	せ：せっせと一生懸命に
し：しずかに白帽で	そう：そうじ道具の片付けも
す：すみずみまで丁寧に	こ：こころを込めて

No.2の外遊びの項目の「よくあてはまる」「あてはまる」の回答の割合が若干低下していますが、その要因の1つとして、6月頃より熱中症予防の観点から、暑さ指数(WBGT)をもとに外に出る時間を調整したり、屋内での活動に変更したりしたことも関係していると考えられます。4～5月は、運動会練習に意欲的に取り組んだり、休み時間に積極的に運動場に出て遊んだりする姿が多く見られていました。これから、秋が深まり、外遊びや運動に取り組みやすい時期になります。4～5月の時のように、1日1回は陽の光を浴びるという意識で、教員も積極的に運動場に出て、子どもたちと外遊びを行ったり、学年団内でクラスマッチ等の楽しい企画を行ったりする等、子どもたちの外遊びや体力づくりを推進していきたいと思います。

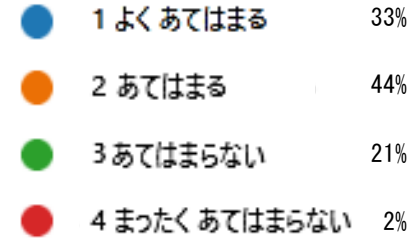
No.3の挨拶については、校内では、元気の良い挨拶の声が多く聞こえてくるようになってきています。一方で、毎朝、立哨指導をしてくださっている地域の皆様や保護者の皆様へ挨拶をする子どもが少ないというお知らせも、時折学校に届きます。各学級や全校朝会等の場で、自分たちの安全を見守ってくださっている方々への感謝の気持ちを表すためにも、積極的な挨拶を呼びかけていきたいと思います。また、言葉遣いについても、2学期に実施する絆月間とも関連させながら、相手の気持ちを考えた言葉使いや声のかけ方等について指導するとともに、私たち教職員も、子どもたちへの声かけの際に、丁寧な言葉遣いを行うように心がけていきたいと思います。

No.5の積極的な学級・学校づくりについては、学級における係活動や委員会活動(高学年)等の工夫がポイントになると考えています。当番活動のように自分に任された役割を責任を持って行うことはもちろん、子どもたちのアイデアが活かされる場を取り入れていくことで、自分たちの手で学級や学校をよりよくできたという達成感を味わえるようにしていきたいと思います。

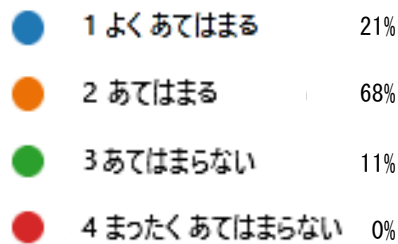
1. 子どもは、読書に進んで取り組んでいる。



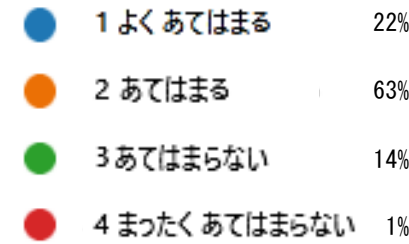
2. 子どもは、外遊びや運動等の体力づくりに取り組んでいる。



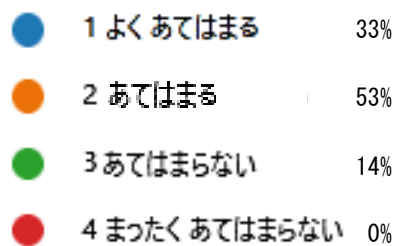
3. 子どもは、進んで挨拶をしたり、基本的な生活習慣やルールを守ったりしようとしている。



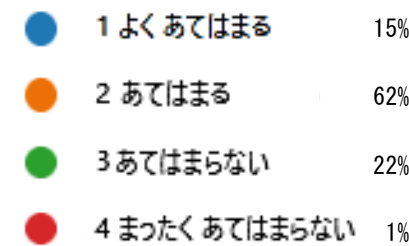
4. 子どもに、読み・書き・計算をはじめ、学力が定着してきている。



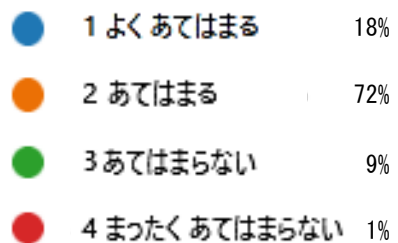
5. 子どもは、探究タイムを楽しみに取り組んでいる。



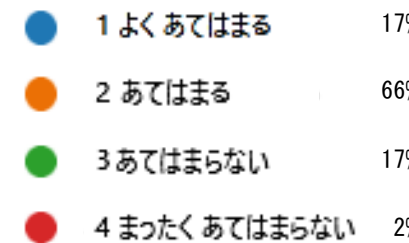
6. 子どもに、学習や生活において、自分や物事を「みつめる」力が育ってきている。



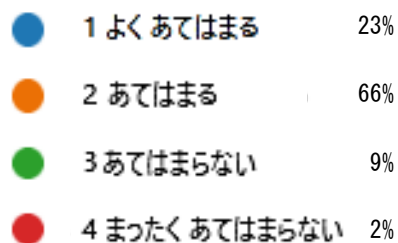
7. 子どもに、学習や生活において、友達や身の回りの様々な対象に「かかわる」力が育ってきている。



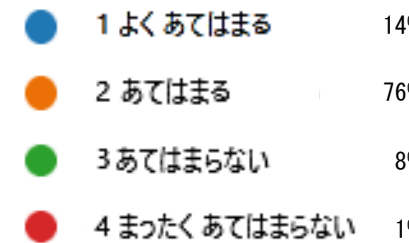
8. 子どもに、学習や生活において、自分なりの考えや大切にしたいことを「つくり出す」力が育ってきている。



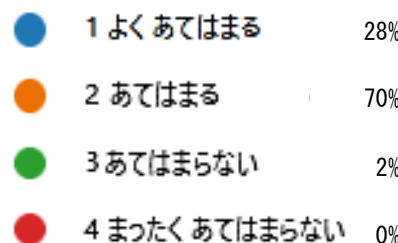
9. 学校は、一人一人のよさを認めたり、子どもの相談に親身に応じたりしている。



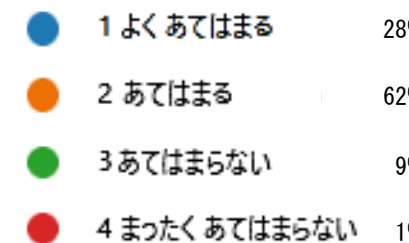
10. 学校は、いじめゼロを目指し、未然防止や間違っただけに対する指導を行っている。



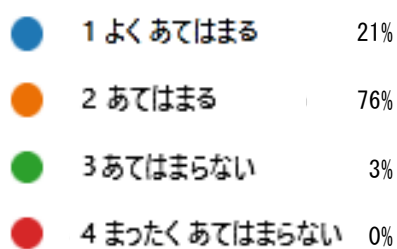
11. 学校は、体験的な学習や交流等を通して、子どもの豊かな心を育てている。



12. 学校・学級だよりやホームページ、参観等を通して、学校生活の様子を知ることができる。



13. 学校は、行事やPTA活動等において、家庭・地域との連携を図っている。



保護者アンケートについては、前回実施したアンケート（令和4年度第2回目）の際に、本校の重点目標や課題等を踏まえて質問項目を見直しました。今回のアンケートについても、1つの項目を除いて、前回と同様の項目で実施しましたので、以下の表に、それぞれの回答状況を記載します。なお、表の中の数値は、前回、今回とも「よくあてはまる」「あてはまる」の回答を合わせた割合(%)です。

項目 実施回	No. 2	No. 3	No. 4	No. 5	No. 6	No. 7	No. 8	No. 9	No. 10	No. 11	No. 12	No. 13
前回(R4. 12)	73	87	86	72	72	92	82	89	85	94	89	94
今回(R5. 7)	77	89	85	86	77	90	83	89	90	98	90	97
比較値	4 ↑	2 ↑	4 ↑	6 ↑	5 ↑	2 ↓	1 ↑	±0	4 ↑	4 ↑	1 ↑	3 ↑

※表の中の数値は、「よくあてはまる」「あてはまる」の回答を合わせた割合(%)です。
 ※項目 No. 1 は、内容が前回と今回で異なるため、上表には省略しています。

大半の項目で高い割合の回答が得られていること、また、前回のアンケートと比べて、割合が向上していることが分かります。そのような状況の中で、ここでは、以下の項目に着目したいと思います。

【No. 2（外遊び等の体力づくり）】

昨年度より、子どもが発案した外遊びを全校で実施したり、運動会練習や陸上練習（高学年）、縄跳び等の運動の機会を工夫したりしてきました。また、学級担任が子どもたちとともに休み時間に積極的に外遊びを行うことも心がけています。今回のアンケート調査の回答数は、昨年度と同様の70%代に留まっていますが、一昨年度の保護者アンケートの結果と比較すると、回答の割合は徐々に向上してきています。

ただ、児童アンケートのNo. 2（外遊びに関する項目）では、「よくあてはまる」「あてはまる」の回答が若干低下していたため、2学期以降に子どもたちが外遊びや運動に親しむことができるような取り組みを行っていききたいと思います。実施後には、ブログや学年だより等において、その様子をお知らせしていきますので、ぜひご覧ください。

【No. 5（探究タイム）】

昨年度から新たにスタートした取組ですが、今回80%代まで向上しています。探究については、一人一人が取り組みたいテーマが異なるため、ご家庭において、お子様の探究内容に応じて、必要なものを準備して下さったり、アドバイスをしてくださったりしていることをありがたく存じます。

今年度は、学級内で取り組む日常の探究タイムだけでなく、先日、ふれあい班で行うワンチャレンジ発表会も実施しました。異学年間で探究の方法や内容を学び合う場も生かして、子どもたちの2学期からの活動が深まるよう支援していききたいと思います。

【No. 6（みつめる力）、No. 7（かかわる力）、No. 8（つくりだす力）】

これらは、昨年度から新たに掲げている重点目標に関する項目です。「みつめる」「かかわる」「つくりだす」の3つの力については、将来、社会に出た時に必要な力として、折にふれて、子どもたちにその大切さを伝えています。併せて、教職員も、子どもたちに3つの力を育むことを意識して、子どもたちが「解決したい」と思える課題を大事にした授業や、課題解決に向けて考えを出し合い、それぞれの考えを練り上げて深めたり、納得できる答えを見出したりする授業等を目指して、授業改善に努めています。一朝一夕にはいかない部分もありますが、今後も、子ども主体の授業を大事に展開していききたいと思います。